
僕はアイツに恋してる マイナーC P祭～入妹～

明日香

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕はアイツに恋してる マイナーCP祭り入妹

【Zコード】

N8867M

【作者名】

明日香

【あらすじ】

むかつくアイツは隣の席。
アイツなんか大っ嫌い。

(前書き)

(・・)ちゅーい(・・)

入妹

性格(特に入鹿)が「ん?」ってなる。

軽ーーく実話入つてます

馴文

入妹ならなんでもじす恋つていつ心優しい勇者はどうが

むかつぐアイツは隣の席。

「ああいたの～？あまつにもチビでわからなかつたあ～～。」

むかつぐ。

「お前、」のくらこの問題もわかんないの～～？？バカじやん。」

むかつぐ。

僕はアイツが大つ嫌い！！！
なんで隣の席なの！？

ああ、イライラする。

「じゃあ～～！ほんとうにうれしくって～～！」

「妹子も大変だね。入鹿の隣なんて。」

「ほんとだよつ！～も～、アイツなんて大つ嫌い！」

ほんとにほんと 大つ嫌いなんだからつ～～！

次の授業は社会科のテスト。

授業の一分前に僕は重大なことに気づいた。

「消しゴム忘れた。・・・。」

どうしよう・・・・。
次はテストなのに・・・・。

「……………」

「なに？ 馬鹿な妹子は消しゴム忘れたの？」

もう言い返す気力もない。

「モニターリング」

「れいっ！」

どうしようか悩んでいるうちにテストが始まってしまった。

仕方ない、間違えないように気をつけよう。

モモ鬼はモモ口に耳に繋る奴め。

אָמֵן כָּל־אֶת־הַדָּבָר

そう思つてたとせだ。

トン

隣から音がした。

何かと思い、先生に見つからぬよう隣を見る。

消しゴム・・・・。

僕とアイツの机の真ん中にアイツの消しゴムが置いてあつた。
アイツと田代が合図と、アイツはニツと笑い、口パクで僕に言った。

ツ

力

ヒ

僕は口パクで

ア
リ
ガ
ト

と答えるとすぐにテストを書き直す。

・・・・・真っ赤な顔、アイツにバレてないかな・・・。

大つ
嫌
い。

アイツはいつも僕のペースを乱す。

大つ
嫌
い。

大好き

。

「…………あつがい。」

「おお。」

悔しこそだ、

僕はアイツに

恋している。

(後書き)

・・・・・「めんなさい。

実話入ってるつつても言われた悪口とムカつくバカが隣の席なと
ころだけです。

書いてたらこーなった。

つーかうちの学校はみんなこなん。

ムカつく・・・・・！

誰がチビジヤボケーー、(*、')ノ

・・・・・・はあ(、へ、・)

うちの学校に日和キャラ来いつー！

マイナーCP祭は参加者募集中です(へへへ)▼

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8867m/>

僕はアイツに恋してる マイナーキャンペーン祭～入妹～

2010年10月15日21時44分発行